

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	5類感染症移行後、感染状況に合わせて外出機会はふえてきているが、個別の外出支援が充分ではない。	コロナ前の利用者様の行きたいところにでかけられる様、家族様の付き添いが得られない利用者様も含めて出かけたいたいところにいけるよう個別対応ができる体制をつくる。	感染状況に合わせて対応は継続するが、自事業所だけで対応するのではなく、近隣の自法人の事業所と協力して対応していく	ヶ月
2	33 (12)	重篤化・終末期における事業所としての看取り体制	看取りを可能にできる為にまずは医療連携体制の構築から利用者様の体調管理にできるかぎり長くご利用いただける環境整備。医療機関・家族様・スタッフへの理解と周知。研修等を行い整備をすすめていく。	医療連携先、看護師からの看取りに関する研修、e-ラーニングを含めて看取りに対する取組をすすめていく。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。